



コスモスが、冷たくなった風にゆられ散り始めると

菊の香が漂う十一月になりました。

運動会が終わり

慌ただしく九月・十月が過ぎるとすっかり秋が深まっています。

毎年、この頃になると

大縄跳びが盛んになります。

一人でチャレンジしていた縄跳びが

上手になると、次は友達と一緒に

大縄飛びのレパートリーを

広げていきます。

運動会にもなった

縄跳びやコマでの遊びも広がり

遊びが充実していきます。



今月も、秋の自然に触れながら、  
たくさん遊ぼうと考えています！

行事予定表		
2	水	町たんけん(牛久二小2年生園訪問)
7	月	尿検査提出日 航空写真(11:00)・集合写真(15:00)撮影
14	月	交通安全教室(3.4.5歳児)
16	水	おべんとうデー
17	木	カレーの日／サロン 内科検診(15:00～)
18	金	3園合同交流会(4歳児)
22	火	消防署見学(5歳児)
24	木	歯科検診(10:00～)
25	金	誕生会／ピョピヨひろば／避難訓練
29	火	巡回相談

運動会へのご参加・ご協力

ありがとうございます。

先日の運動会では子ども達への温かいまなざしと

声援、そしてご参加をありがとうございました・か

けっこやリレーでは勝敗に涙する姿や、転んでも最

後まで走りきる姿に目が潤む瞬間がありました。運

動会後は、ますます活発に遊ぶ中で、時には転んで

怪我をすることもありますが、沢山遊んでいる証拠

だと、大目に見てくださいね。(怪我の処置はしっか

りしていきます。)

今月の予定の中から

●町たんけん(2日)

・牛久二小の2年生が14名程保育園見学に来園

します。毎年、卒園児の姿が見られるので、今

回も楽しみます。

●尿検査提出日(7日)

・当日朝の尿をとり、10時までに提出して下さい。

・お子さんの体調管理にとって大切なこと

です。宜しくお願い致します。

●内科検診(17日)／歯科検診(24日)

\*当日欠席の場合も、受診時間に来園して頂き、

全員の方の受診をお願い致します。詳細につ

ては「ほけんだより」をご確認ください。

●3園合同交流会(18日)

・つつじが丘保育園とふたばランドの4歳児の

子ども達とふたばランドで遊びます。初めての

交流会がとても楽しみです。

●誕生会(25日)

・みんなでお祝いをする誕生会！小さい子ども

達も誕生児紹介の時には見入ったり、拍手をす

る姿が見られてきました。今月はピョピヨひろ

ばのお友達も参加します！

☆お願い★お知らせ

☆産休・育休をとられているお家の方へ

・9時～16時の保育時間でのご協力をお願い致

します。今しかないお子さんとの時間を大切に

して頂きたいという思いからお願いです。

☆フード付の上着・スカート・スカート付ズボ

ンは安全性を重視し、保育園には着て来ない様

にお願い致します。

☆ジャンパーのご用意をお願い致します。

・戸外で着用する薄手のジャンパーをご用意く

ださい。ジャンパーは、月曜日から金曜日まで

園に置いて頂き、週末には持ち帰り、洗濯をお

願致します。また、ジャンパーを掛ける子ども

用ハンガーに名前を書いてお持ち下さい。

★そらぐみ担任の園田智徳先生ですが、体調不

良により残念ながら退職となりました。子ども

達への配慮を一番に今後も考えてまいります

のでどうぞ宜しくお願い致します。

★だいちぐみ担任の辻本冴子先生が入籍をし

て赤間冴子先生になりました。本人曰く、お料

理が得意だそうです。

### 感動の十月

悪天候の十月でしたが、私には感動の十月で

もありました。

突然のドシャ降りの雨の中で大地おどり。子

ども達は「雨が気持ち良かった！」と雨なども

のともせずに、ビシッと決めてくれました。私

も雨の中、子ども達の前に立っていました。子

ども達は「足、大丈夫なの？」「めがねが雨で

曇っている。見えるの？」などと、踊りながら

私の方を心配してくれる余裕もありました。雨

の運営にお叱りもありましたが、この日しか休

みが取れないお父さんは勿論、「雨の中、かえ

って感動した」「思い出に残る忘れられない運

動会になった」「涙が止まらなかった」等々、

沢山の感動の音が寄せられました。掲示板に全

てを貼り出したいくらいです。子ども達と保護

者の皆様、二重の感動をありがとうございます

た。もう一つ、運動会が終わってしばらくして、

3歳児のお部屋に行くと、子ども達が集まって

きて、「足、もう大丈夫？」「治った？」と、私

「もう、治ったよ」と言うと、大きな声で、み

んなが「ヤッター、ヤッター」「バンザイ」

と、踊り出さんばかりに全身で喜んでくれました

た。そして、「じゃー、もう遊べるね」と言い

ました。涙が出そうになりました。

そして、次の週、月曜日、朝、窓を開けると、

雲一つない秋晴れでした。よし、今日は子ども

達と「龍の子山」へ行こう、と園に向かいまし

た。担任の先生達に、「今日、特に動かせない

予定があれば、龍の子山に連れて行きたい」

と言うと、まず、先生達が「ワー、嬉しい」「行

きたいです」と二つ返事。すでに園庭で遊んで

いた子ども達に「園長先生が龍の子山に連れて

行ってくれるから、お部屋に戻っておいで」と

呼び掛けると、いつもはすぐに戻って来ない子

もいるのに、全員がサッと戻って来て、出掛

準備もサッとできました。

バスの中は、興奮と歓声でいっぱい。お山で

は、長いスベリ台を何回も何回も繰り返し滑り

ました。お山の頂上に登ると、遠くに筑波山が

くつきり見えました。Aちゃんが「この間筑波

山に、お父さんとお母さんとお姉ちゃんと僕で

登ったんだ」と胸を張りました。「足で登った

の？」と尋ねると「足で登ったんだ」と、「本

当にスゴイ」と誉めたたえると、Aちゃんの

ライバルのBちゃんが、「僕だって十回も登っ

たんだ」と、するとAちゃんが「僕なんか百回

も登ったんだ」と、いつもの大風呂敷合戦が始

まった。すると、Cちゃんが「アッ、ダイバツ

だ！」と指差す向うに、牛久大仏が。みんな、

「本当だ、ダイブツだ」と見とれていると、D

ちゃんが、「昨日の明日、歩いていたらよ」と訳

の分からないことを言い出した。「へー歩いて

いたの？」と信じる子もいる。お腹が空いて

きたので、帰路に着きました。いっぱい遊んだ

ので、帰りのバスの中は、来る時よりずっと静

かで、ぐっすり寝てしまった子もいました。

理事長 浅田 精利

